

「子ども・子育て新システム」を導入せず 保育・幼児教育・子育て支援・学童保育施策 の拡充を求める請願書

衆議院議長殿
参議院議長殿

年 月 日
紹介議員
請願代表者氏名
外 名

【 請 願 趣 旨 】

いま貧困や格差が広がるなかで、幼い子どもをはじめとした社会的弱者に大きな負担を強いる政治が進行しています。東日本大震災・福島原発事故の一日も早い復興が望まれているにもかかわらず、国は復興よりも保育制度「改革」を優先し、社会保障・税一体改革の名のもとに「子ども・子育て新システム」の早期導入をすすめようとしています。

「子ども・子育て新システム」は、現在の保育水準を低下させ、子どもと保護者、保育者にいっそうの負担を強いるものです。経済的に困難な家庭や障害のある子どもなど福祉を必要とする家庭や子どもを保育施設から排除し、また施設の安定的な運営が困難になるなど、多くの問題をはらんでいます。

現行保育制度は、国と自治体の公的責任、最低基準の遵守、公費による財源保障と応能負担を制度の柱にしています。国と自治体が責任を負う現行保育制度のもとで最低基準を抜本的に改善し、予算を大幅に増額すれば、被災地の子どもの支援も、待機児童の解消も、過疎地の子どもの保育保障も、充分可能です。

私たちはすべての子どもの生きる権利、質の高い保育を受ける権利を保障する立場から「子ども・子育て新システム」の導入に反対します。財源確保のうえで保育・幼児教育・子育て支援・学童保育施策の拡充を求め、以下について請願します。

**保育制度の解体を許さず保育の公的保障の
拡充を求める大運動実行委員会**
(略称:よりよい保育を!実行委員会)

連絡先: 全国保育団体連絡会

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北3-36-20 TEL03-3339-3901

取り扱い団体